

# スポーツ高岡



## 高岡市スポーツ少年団大会



11月23日（日・祝）に竹平記念体育館で開催され、総勢33団・297名が参加しました。式典に先立ち伏木錬成館バトン教室ドリームチームに演技披露をしていただき、子どもたちの一生懸命な演技に、会場中が見入っていました。式典では、指導者7名と6年生団員144名（リーダー30名、団員114名）を表彰し、堂々とした5名の団員による誓いの言葉で、式典の最後を華やかに締めくくりました。

また、交流活動では「アスリートを育てるコンディショントレーニング」と題し、富山GRNサンダーバーズきたえないジムマネージャーの吉田凌太氏を招き、体幹トレーニングやペアになり身体のチェック等を行いました。体幹トレーニングは、すべての競技に通じる大切な土台づくりであることから、団員の皆は苦戦しながらも、楽しみながら取り組んでいました。

## 高岡市スポーツ少年団研修会兼高岡市地域クラブ指導者研修会

12月15日（月）、高岡市ふれあい福祉センターで高岡市きずな子ども発達支援センター発達支援相談員の笹島久美子氏を招き開催しました。

発達に特性がみられる子どものスポーツ指導については、個々の特性を理解し、子どもが楽しく繰り返すことができるような支援と工夫が必要だとお話されました。

研修の中では、具体的な事例をもとに、支援の手順やほめ方について参加者同士で意見交換を行い、互いの考え方や工夫を伝え合いました。



# 第33回高岡市ジュニアタスキリレー

11月23日(日・祝)、「高岡市ジュニアタスキリレー」が高岡西部総合公園内で、市内の小学3年生から小学6年生の119名(団体の部:男子17チーム、女子7チーム、友好の部23人)の参加で開催されました。

1人約1kmのコースをチーム4人で1本のタスキをつなぎ、仲間や保護者からの声援を浴びながら全力でゴールまで走り切りました。

今回から個人記録も測定し、男女の区間賞の表彰も行いました。



## ◇大会結果 団体

男子	1位	陸上クラブTeamSUNS A	14:21
	2位	陸上クラブTeamSUNS B	14:30
	3位	Fたかc	14:35
女子	1位	陸上メドレー部	15:53
	2位	南条ジュニアバドミントンクラブ	16:04
	3位	TeamSUNS Girls A	16:12

## 区間賞

男子	1区	大谷 天翔	陸上クラブTeamSUNS A	3:12
	2区	木根田蓮叶	Fたかc	3:31
	3区	水野 碧音	陸上クラブTeamSUNS B	3:37
	4区	柳田 海	Fたかc	3:10
女子	1区	中山 莉穂	陸上メドレー部	3:39
	2区	湊 彩華	陸上メドレー部	3:58
	3区	久保 柑奈	南条ジュニアバドミントンクラブ	4:02
	4区	北 結梨	南条ジュニアバドミントンクラブ	3:44

# 新春武道稽古始め

令和8年1月4日(日)、年頭の恒例行事となっている新春武道稽古始めが、県営高岡武道館他で開催されました。柔道・剣道・空手道・合気道の4団体の総勢約300名が参加し、さらなる飛躍を誓い、初稽古に励みました。

開会式では、喜多会長が挨拶、出町市長と中村副議長が祝辞を述べた後、模範演技として、高岡市空手道連盟による「演武 剛柔流の形」が披露され、高岡第一高等学校空手道部が力強く踏み込む動きや鋭い突きなどを演じました。



# 高岡市スポーツ協会研修会

12月6日(土)、高岡商工ビルで富山大学教育学部准教授 神野賢治氏を招き、「学校と地域を繋ぐスポーツ」～部活動の将来像を考える～と題し、ご講演をいただきました。

神野氏は、富山県や高岡市のスポーツ推進審議会の審議委員を務めるなど、地域スポーツ事情に熟知しておられ、スポーツ庁の第3期スポーツ基本計画等の内容から運動部活動の地域展開など、富山県の現状・意識調査結果を踏まえてお話いただきました。課題は山積しておりますが、スポーツを通じた共生社会への実現に向けて誰もが楽しめる環境づくりが必要だと感じた研修会となりました。



## 令和7年度 (公財) 高岡市スポーツ協会表彰 (児童・生徒)

### ■小学生 (個人)

山田 柑奈 (南条小学校6年・バドミントン)  
高森 心也 (高陵小学校5年・相撲)  
鍋島 桜愛 (万葉小学校6年・レスリング)  
廣上 楽士 (五位小学校4年・レスリング)  
吉田 有里 (古府小学校5年・フェンシング)

### ■中学生 (個人)

進藤 咲月 (南星中学校3年・水泳)  
中谷 勇斗 (南星中学校3年・水泳)  
金子 斐音 (牧野中学校3年・陸上)  
舩田 舞羽 (柳井中学校1年・バドミントン)  
堀田 尚聖 (南星中学校3年・ボクシング)  
続麻 由芽 (出町中学校1年・柔道)  
塚田 琉彩 (芳野中学校1年・フェンシング)  
氏家 琉星 (志貴野中学校3年・ヨット)

### ■高校生 (団体)

高岡向陵高等学校女子 ハンドボール部

山本 華乃 (3年) 大井 寧々 (3年)  
中筋 海南 (3年) 山田 湖都 (3年)  
高野 裕舞 (3年) 市川 匠也 (2年)  
北原 萌菜 (2年) 落合 優水 (2年)  
前 未由宇 (2年) 吉井 樺音 (2年)  
野原つくし (2年) 松本 聖奈 (2年)

高岡向陵高等学校 相撲部

島尻 大詩 (3年) 平河シャアン (3年)  
水島 礼煌 (3年) 井島 悠希 (2年)  
島尻 竜良 (2年) 三澤 賢人 (2年)  
安井 礼也 (1年)

### ■高校生・高専生 (個人)

坂田 力毅 (富山国際大学付属高等学校3年・水泳)



森 祐太 (高岡商業高等学校3年・水泳)  
秋田 真鈴 (高岡第一高等学校3年・水泳)  
奥 真優 (高岡第一高等学校1年・バドミントン)  
堀田みず希 (高岡商業高等学校2年・ボクシング)  
鍋島 蓮純 (高岡向陵高等学校3年・レスリング)  
降矢 純平 (高岡向陵高等学校1年・レスリング)  
村藤 小珀 (高岡聴覚総合支援学校3年・陸上)  
篠原 鴻介 (氷見高等学校2年・ハンドボール)  
長田 八重 (富山高等専門学校3年・柔道)  
竹澤 成悠 (氷見高等学校2年・太極拳)

# 「土曜っ子スポーツチャレンジ」に参加しよう! (対象:小学1~4年生)

土曜の午前中にお友達と一緒に元気に楽しく身体を動かします。令和8年度から、送迎の保護者を対象に「大人のチャレンジコース」も設けます。

申込方法など詳細につきましては、チラシを作成し学校を通じて配布します。



	春期「ランニングやボールを使った運動」
主な内容	走・跳・投の運動、サッカー、ラグビーなど
期日(回数)	5月2日~7月4日(6回)
時間	9時~10時30分
会場	城光寺陸上競技場 他
定員	100名
参加料	3,000円

※秋には、バレーボール、フレッシュテニス、卓球、バスケットボールなどを予定しています。

## スポーツ交流大会に参加しよう!

子どもから高齢者まで幅広く参加できるスポーツ大会です。初めてでも大丈夫!詳しくは高岡市スポーツ協会ホームページをご覧ください。大会の2ヶ月前から申込などについて確認できます。

~令和8年度の大会日程~

<b>個人戦</b> 1人でも参加できます	<b>グラウンド・ゴルフ</b> 8月30日(日) 高岡市グラウンド・ゴルフ場	<b>ボウリング</b> 令和9年2月14日(日) 高岡スカイボウル
<b>団体戦</b> 友だちや家族など 2~4人のチームで参加できます	<b>カローリング</b> 10月3日(土) 竹平記念体育館	<b>モルック・ペタンク(室内)</b> 11月15日(日) 東洋通信スポーツセンター



## スポーツ教室のお知らせ

高岡市スポーツ協会では、小学生から高齢の方まで幅広くご参加いただける、さまざまなスポーツ教室を数多く開催しております。各教室の開催日程や申込方法などの詳細につきましては、高岡市スポーツ協会ホームページやInstagram、市広報「市民と市政」、市内スポーツ施設に配布してある「たかおかスポーツガイド」にて分かりやすくご案内しておりますので、ぜひご確認ください。



は、高岡市スポーツ協会ホームページやInstagram、市広報「市民と市政」、市内スポーツ施設に配布してある「たかおかスポーツガイド」にて分かりやすくご案内しておりますので、ぜひご確認ください。

# 地域スポーツ

## 高岡武道館少年剣道教室

代表 田中 孝則

高岡武道館少年剣道教室は、剣道を通して礼儀や思いやり、集中力を育むことを目的として活動しています。対象は年中から中学生までで、小学生以下は週3回、中学生は週1回稽古を行っています。

初心者から経験者まで、それぞれの段階に応じて基本から丁寧に指導し、子供達は全国大会出場を目標に日々稽古に励んでいます。稽古を通じて技術の向上はもとより、仲間とともに努力し成長する喜びを学ぶことができます。

令和7年度は、小学生は全国大会出場、富山県スポーツ少年団大会5・6年生男子の部で優勝、中学生は北信越大会や全国大会に出場できた選手がいました。

見学・体験は随時受付していますので、ご興味のある方は県営高岡武道館までお越し下さい。

(月、木18:30～19:30、土(小学生)13:00～15:00・(中学生)15:00～17:00)



## 指導者の視点

高岡市スポーツ協会の、ジュニア選手育成強化事業に指定されているサッカー競技の指導者に、事業の取り組みや選手との関わり方等を質問しました。

### ●回答者

FC.CAMPIONE福岡 監督

山元 信一さん

現在、「小・中選抜強化練習会」の指導スタッフとして、高い志と熱量を持って子どもたちに接しておられます。



**Q1.** 指導されるようになったきっかけを教えてください。

**A1.** 最初は審判のお手伝いからスタート。恩師(現在はチーム代表)の勧めもあり、指導者の道へ。



**Q2.** 練習や試合等で指導する際、どのような

ことに気をつけていますか？

**A2.** 目先の結果にこだわらず、長いスパンで活躍できる選手の育成を第一に心がけている。



**Q3.** 今後期待する選手やチームなどを教えてください。

**A3.** 期待しているチームは自チーム含め、地元高岡のチーム、選手には常に期待している。地元からプロサッカー選手が生まれることを願っている。



## 編集後記

今年度も、高岡地区高体連の活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございました。各校の指導者・生徒、地域のスポーツ団体や競技団体の皆様のご協力により、年間の大会を滞りなく実施できました。専門的指導や施設調整など、多岐にわたる協働が生徒たちの成長を力強く支えております。

近年、スポーツを取り巻く環境は、安全対策の強化やICTの活用、部活動の地域展開など大きな変化を迎えています。こうした多様な課

題に対応し、より良い環境を整えていくためには、学校と地域がこれまで以上に連携を深めることが不可欠です。

高体連とスポーツ協会は今後も協力し、誰もが安心してスポーツに取り組める環境づくりを進めてまいります。今年度のご支援に心より感謝申し上げますとともに、来年度も変わらぬご協力をお願い申し上げます。

広報委員 井山 嗣夫

